

1. 事業の位置付け

事務事業名	真田・北金目特定土地区画整理事業		
事業担当	まちづくり事業部 まちづくり事業課		
予算科目	01-080402-040000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	03	基本目標3 人と自然が調和した、やすらぎのあるまち	
	02	②〈住みごこち〉 人にやさしい居住空間をつくる	
	03	3 環境に配慮した都市基盤整備を進める	
根拠法令等	土地区画整理法第119条の2、120条		
対象・受益者	施行地区住民、市民	事業期間	平成6年度～平成22年度
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 施行地区住民 <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
区画整理を行うことにより、都市基盤の整備が進み、安全で快適な生活環境が確保された良好な宅地供給が進んでいます。		健全な市街地の形成を図り、公共の福祉の増進に資することを目的とした土地区画整理事業を円滑に促進するため、事業費の一部を負担します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	まちづくり推進協議会開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			4	4	4			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	使用収益開始宅地面積割合						単位	%
	説明・算定式	平成22年度を100%とした個人の使用収益宅地が活用されている割合。 使用収益開始宅地面積÷42.4ha（事業計画上の宅地面積-施行者所有宅地面積）×100							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			15	30	60			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果 土地区画整理事業施行地区への負担を行う。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	健全な市街地の造成を図り、公共の福祉の増進に資することを目的とした土地区画整理事業を円滑に促進するために、施行者への負担や助成を行い、早期の事業進捗を図れる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	計画的な市街地整備が早期に推進できるとともに良好な宅地供給を図れる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	地権者等の負担により施行されている都市計画事業に対する行政の役割として、公共施設の整備改善や宅地の造成に要する事業費の一部を支援する。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	土地区画整理事業として完了することが必須であるが、負担については、負担のあり方、対象事業費の軽減方策等施行者と協議し、負担の軽減に努める。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
<b>今後に向けた課題の分析</b> 社会経済状況の変化を踏まえ、負担及び助言の効果を上げるべく、対象事業の協議を行うとともに、事業の完成に向けて協力していく。				

## 3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				事業費の一部負担	事業費の一部負担	事業費の一部負担		
財源内訳	国庫支出金	0	0	100,000	100,000	100,000	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	180,000	180,000	180,000	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	20,000	20,000	20,000	0	0
事業費 (A)		0	0	300,000	300,000	300,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	100.00				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	8,734	8,734	8,734	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	308,734	308,734	308,734	0	0

## 4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<b>&lt;判断理由&gt;</b> 地域住民の期待する施行期間内の事業完成を図るため、計画どおりに負担を行う。	
平成21年度の実行方針	
負担の対象となる事業について、事業全体を効率的、効果的に促進し、施行期間内での事業完成に向け、道路、供給処理施設等の整備や宅地造成の進捗を図るため、協議、要請等を行う。	
課長コメント	事業費の一部を計画的に負担することにより、地区住民が大きく期待する、良好な市街地の整備を目的とする本事業の早期完成に向けて、今後も継続が必要と認識している。